

塩釜市介護支援 ボランティア登録者を募集します



健康に自信のある65歳以上の方が、介護支援ボランティア活動を行うことで、自らの健康増進や介護予防を図り、社会参加や地域貢献を通し、生き生きとした地域社会づくりに貢献いただく活動です。

あらかじめ指定をしている市内の介護保健施設でボランティア活動を行い活動実績に応じポイントを貯めて、その貯まったポイントを換金できる制度です。

**1ポイント(100円) / 1時間
1万円/年間を上限**

☎ 長寿社会課長寿支援係 ☎364-1204
塩釜市シルバー人材センター ☎367-5940

だれが登録できるの？

市内在住の65歳以上の方であればどなたでも可能です。
(健康に自信があり、自力での移動が可能な方。)

どんなことをするの？

指定された介護保健施設での、軽微な補助活動

(例えば お茶出し、配膳・下膳の補助、散歩・外出・移動補助、催事に関する手伝い、話し相手など)

*登録後に自分で指定施設と日時などの調整をお願いいたします。

登録の手続きは？

塩釜市シルバー人材センター事務所の窓口または長寿社会課で登録申請をし、講習会に参加していただきます。開始は6月予定です。

(塩釜市シルバー人材センター：塩釜市尾島町18-17)

飲酒運転の根絶は みんなの願いです。

平成17年5月22日に多賀城市内で起きた飲酒運転による交通死傷事故を契機に飲酒運転根絶の気運が高まり、宮城県では5月22日を「飲酒運転根絶の日」、毎月22日を「飲酒運転根絶運動の日」に定めています。

市内では昨年、飲酒運転による人身事故が7件発生しました。また、飲酒運転による物損事故や検挙が後を絶ちません。「私だけは大丈夫」という過信は禁物です。飲酒運転を許さない環境をつくり、交通事故のない社会を築きましょう。



▲尾島町歓楽街で行われた飲酒運転根絶呼びかけ作戦

飲酒運転の発生件数が多いことから尾島町が「飲酒運転根絶重点区域」に指定され、市と県では啓発活動、そのほか飲酒運転根絶に向け、重点的に取り組んでいます。

★「酒飲み運転追放3ない運動」
を推進しましょう

- 1 運転するときは酒を飲まない
- 2 酒を飲んだら運転しない
- 3 運転者には酒を出さない

★「ハンドルキーパー運動」
を推進しましょう

ハンドルキーパーとは、自動車仲間と飲食店などに行く場合に、お酒を飲まないで、仲間を自宅まで送り届ける人のことです。

☎ 市民安全課市民生活係 ☎364-1111(内線248)

塩釜駅前の広場と 駐輪場を整備します



完成イメージ

本市の交通拠点である塩釜駅の利便性と安全性を向上させるため、老朽化した同駅前広場と駐輪場を再整備し、市民に親しまれる魅力ある都市空間をつくります。

年内の完成に向け、工事期間中は、バス停やタクシー乗り場、駐輪場の位置が変わりますので、ご理解とご協力をお願いします。

☎ 都市計画課 ☎364-2510